

公表

放課後等デイサービス事業所における自己評価総括表

○事業所名	ナチュラルこどもハウス東中浜店		
○保護者評価実施期間	2026年 2月 1日		2026年 2月 27日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	9	(回答者数) 9
○従業者評価実施期間	2026年 2月 1日		2026年 2月 27日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	4	(回答者数) 4
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 3月 1日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・様々な経験を持つスタッフが集まっており、それぞれの強みを活かして支援を行っている。	・気軽に相談し合える関係性を築くために、日常的に支援の方法などについて話し合う場を設けている。	・各々の強みをさらに伸ばすために、研修を受講するなどしてスキルアップを図る。
2	・療育スペースが広いので、個別指導でも集団活動でも、伸び伸びとレクリエーションを行うことができる。	・体を大きく動かすレクリエーションや、複数人で協力する活動、個別課題においても机を使わないカード遊びなど、広さを活用できるような活動内容を設定している。	・スペースの分離方法を考え、全員が快適に過ごせる環境の整備を行う。
3	・保護者様との情報共有	・送迎時や週末の電話等で、保護者の方に様子を伝える機会を設けている。また、連絡帳では活動中の写真も載せており、活動中の様子が伝わりやすいように工夫している。	・送迎時や電話、連絡帳だけではなく、保護者様の要望に応じて、事業所で情報共有をする時間を確保していく。 ・学校との連携を深めていくことで、一貫した支援を行う。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・発語やコミュニケーション能力などへのアプローチの手法が限られている。	・言語聴覚士のような専門職が不在である。	・当該のスキルを持つ職員の雇用や、研修受講などによるノウハウの拡充を図る。
2	・地域住民や放課後児童クラブなどとの関わりを持つ場が確保できていない。	・関係者との時間や場所の調整が困難である。	・事業所でのイベント参加を呼び掛けたり、交流会などに参加して関係作りを行う。
3	・保護者様同士の交流の機会	・保護者様自身の交流会に対する意向が不明であることと、実施にあたっての時間の調整ができていない。	・保護者様の意向も踏まえ、親子向けの機会で保護者様同士が情報交換できる場を企画し、提供することができるよう取り組んでいく。